

広報 にいかっぷ

2010 2011

12・1

No 541

新冠町ホームページ

<http://www.nikappu.jp>

Eメール

info@nikappu.jp



市民劇団ど・こ〜れ新冠 第13回定期公演

「カントリーロード ありがとう ずっと ともだち」より



謹んで新春のお慶びを申し上げます

新冠町長 小竹 國昭



町民の皆様、新年明けましておめでとうござい
ます。心新たに輝かしい新春をお迎えのこととお慶び
申し上げますとともに、目ごろより町行政に対する
あたたかいご支援とご協力に対し、厚くお礼申し上
げます。

昨年のがわが国を顧みますと、4月に宮崎県で発生
した口蹄疫が全国的に大きな衝撃を与えたことは
記憶に新しいことと思ひます。口蹄疫ウイルスは
感染力が極めて強く、牛や豚などの偶蹄類動物だけ
が感染するウイルスですが、終息宣言が出された8
月までに宮崎県で殺処分された家畜は約29万頭に
のぼり、その影響は計り知れないものがありました。

また、この口蹄疫の問題は第一次産業が基幹産業
である当町においても大きな影響を及ぼし、関係機
関、農家の皆様のご協力をいただきながら、防疫
体制を整え、消石灰の散布や消毒マツトの設置など
全町あげて防疫対策に取り組んでまいりましたが、家
畜共進会や農業まつりが中止となるなど、多大な影
響が出たところであります。

一方、政治経済に目を転じると未だ混乱の中に
あって日本という国が将来、どうなってしまうのだ
ろうかという不安は拭いきれませんが、そのような
中、ホツカイドウ競馬存続の決定は、馬産地にとつ

て大きな光明となりました。まだまだ安心はでき
ませんが、日高管内各町とも連携し、馬産地として
後世まで発展できるよう取り組んでまいりたいと
思います。

昨年は、当町において基幹作物であるピーマンの
販売高が5年連続3億円を突破しましたが、異常気
象や不況の影響等でまだまだ厳しい状況が続いて
おります。そのような中、閉校した小学校が再利用
され美術館と児童福祉施設が誕生するなど、町の歴
史にまた新たな1ページが加わったほか、スポーツ、
文化の分野で多くの町民の皆様が活躍されたこと
は大変喜ばしいニュースであると同時に、郷土『新
冠』の誇りでもあります。

本年は当町にとって開町百三十年並びに町制施
行五十年という大きな節目を迎える年であります。
先人の郷土に託した偉大な意志を継承するとと
もに、新しい時代の創造に向け、当町に暮らす全て
の人がキラリと光輝き、郷土を愛してやまないまち
を目指し、全力で取り組んでまいりたいと考えてお
りますので、町民の皆様にもご協力とご理解を賜り
たいと思ひます。

最後に、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申
し上げますとともに、皆様にとりまして迎えられる
新しい年が、最良の年となりますようご祈念申し上
げ、新年のご挨拶といたします。

議会

12月14日に招集された第4回定例町議会は12月17日、全日程を終えて閉会しました。今定例会では、小竹町長、辻本教育長の行政報告のほか、平成21年度の一般会計、特別会計の決算認定も行なわれました。その主な内容についてお知らせいたします。

決算の認定

平成21年度の新冠町一般会計と簡易水道事業特別会計など7特別会計の決算は、決算審査特別委員会における審査報告を受け、それぞれ認定されました。

補正予算

●平成22年度一般会計
平成22年度新冠町一般会計は、既定の歳入歳出予算額から206、268千円を追加し、総額を63億1、302万2千円としました。

町長行政報告

開町130年・町制施行50年記念事業の推進体制について

本町は、明治14年9月5日(西暦1881年)新冠郡各村戸長役場が高江の地に設置されてから、平成23年度で開町130年を迎えるとともに、昭和36年9月1日(西暦1961年)に町制が施行されてから50年を迎える記念すべき節目の年であり、今年度は準備の年と位置付け、これまで協議検討をまいりましたので、その経過と記念すべき各種事業の円滑な推進を図るための推進体制についてご報告いたします。
昭和56年9月1日に開町百年を迎え、盛

「ふるさと館」を併設し、より一層地域との交流を図って行くこととされており、早期に定員を満たし、所期の目的を達成することを期待するものであります。

さらに、平成20年度に売却した旧東川小学校を利用し、居住型有料老人ホーム「おうるの郷」を運営する社会福祉法人ふくろう会が10月に認可を受け、隣接地に地域密着型特別養護老人ホームとケアハウスを整備し、総合福祉施設として地域に貢献したいとの強い意志のもと、去る11月27日に関係機関及び関係者が出席し、オープンセレモニーが行われました。この施設の開設により待機者の解消と雇用・就労の場の確保や地域の活性化に繋がることを期待しているところであります。

なお、閉校からこれまで未売却でありました旧節婦小学校及び旧美宇小学校については、町のホームページをはじめ、文部科学省のホームページの全国廃校施設等の活用用途募集一覧に掲載し、全国に情報発信してまいりました。

そのような中で、先日旧美宇小学校を「各種交流施設として活用したい」旨の申し出があり、現在、申出者に係るリサーチをしているところでございますが、その結果を踏まえ学校跡利用検討会において協議の上、町の方針に基づき対応しなければならぬことから、若干の時間を頂きたいと存じます。

また、全国・全道において学校の廃校が増え、学校再利用は、厳しい状況にあることから、旧美宇小学校に係る対応を最優先し、旧節婦小学校の処分は、これまで取組んできた適正な対価による譲渡の処分方



了後、児童養護施設・児童自立支援施設等を退所し、就職する児童等に対して、相談その他の日常生活の援助及び生活指導並びに就業の支援を行い、あわせて援助の実施を解除された者への相談その他の援助を行うことにより社会的自立の促進に寄与することを目的として、道内では4ヶ所の児童自立援助ホーム「新冠こたがわ学園」が、去る10月1日に開設し、同月16日に多くの関係機関・関係者の出席のもと開園式が行われたところであります。

大に記念式典が挙行され、新冠町の2世紀の創造に向けて、町民一人ひとりの英知と郷土を愛する心を育て次代へ前進することの約束をしてから、明年度で30年を迎えようとしております。

この記念すべき年に、先人の偉業に対する「感謝の心」と未来を創造する「豊かな心」を育み、町民の絆をより強固なものとするため町民参加の記念行事などを開催し、新冠町の更なる発展を祈念することを目的に各種記念事業を取り進めようとするものであります。

各種記念事業については、記念式典をはじめ町民植樹祭等のほか、冠事業として恒例事業への冠名の付記や事業の充実・拡大、さらに単年度の記念事業の実施など、各団体等から事業の提案を募ったところ、41件の提案があり、記念事業として適当か否か精査をしたところ、現段階で28事業の具体的な内容について関係課及び関係団体のヒアリングを終え、最終取り纏めを行っているところでございます。

また、この各種記念事業を推進させるための組織として、私をはじめ町議会議長、産業団体の長、自治会連合会長及び必要と認められた者で構成する「新冠町130年・町制施行50年記念事業実行委員会」を設立し、去る11月15日に開催した第1回委員会、私が委員長を務めることとなりました。

当委員会は、事業計画及び予算の決定等を所管し、各種記念事業を円滑に推進させるための下部組織として、副町長、教育長及び課長職をもって構成する事業推進本部を設置し、副町長を本部長として各種取り組みをしているところでありますが、事業

法では厳しい状況にありますので、当該施設の再利用による地域の活性化が前進できる様な検討をまいりたいと考えておりますのでご理解願います。

新冠町移住促進住宅の募集結果について

本町への移住を希望する方のニーズとして、戸建て中古物件の賃貸並びに取得が求められておりました。

とりわけ、町内では戸建て賃貸住宅が不足しており、ニーズに対応できる状況にないことから、この度、移住を希望する方への対応と即効性のある新たな人口増加対策として、既存の空き家を有効活用した移住者専用賃貸住宅の整備が有効と判断し、国の助成制度の過疎地域集落整備事業補助金と過疎対策事業債を活用し、字北星町に所在する昭和48年、49年に建築した旧教員住宅7戸を、若年世帯・子育て世帯が安心して暮らせる空間づくりを重視したプランを町建設協会の協力を頂き作成し、全面改修工事を行いました。

この移住促進住宅の愛称を「ナナカマド」といたしました。これは当該住宅の周辺にナナカマドが植えられていたことでもあります。入居する7戸が「ナナカマド」の語源であります。「7回釜戸に入れても燃えない丈夫な木」であるように、それが丈夫な家庭を築き、将来は新冠に根付いて欲しいとの強い思いを込めた愛称でございます。

この移住促進住宅が、去る11月12日に完成し、14日に住宅内部を紹介する内覧会を開催したところ、新ひだか町・日高町及び

の実施方法や予算化が急務でありますので、速やかな協議・検討が求められております。

とりわけ、開町130年及び町制施行50年を記念し、本町の開拓や町政振興に特別の功労があった個人等を表彰し、これまでのご苦勞に対して感謝の意を表わすことを目的とした特別表彰に係る記念式典を平成23年9月1日に行うことといたし、今定例会において新冠町特別表彰条例の制定について提案しておりますので、ご審議を頂きご決定をお願いいたします。

学校跡施設再利用の状況と今後の取組みについて

まず、インターネット公有財産売却システムにより売却した旧太陽小学校は、購入した株式会社御隆倶楽部が当初計画した展示規模等を縮小しながら、フランスで活動する幻想画家ジェラルド・デイマシオ氏の絵画を展示した「太陽の森 デイマシオ幻想美術館」を本人の来日に合わせ、去る8月5日に開館いたしました。体育館を横27m、縦9mの巨大油絵の常設展示スペースとして改装し、さらに約50点の絵画等を定期的に入れ替え展示することとし、教室などを収蔵庫として利用しております。

オープン以来、多くの方々が訪れており、廃校となった学校が美術館に生まれ変わり、地域の方々に地域活性の広場として提供するとともに入館料の減免等でも、ご配慮を頂いているところであります。

また、旧若園小学校を取得した千葉県松戸市の特定非営利活動法人「誠心会」が、児童の自立支援を図る観点から義務教育終



苦小牧市など近隣町を中心に28組の家族の見学があり、好評を得たところであります。

最終入居応募は、20世帯の申請でありましたが、5世帯が収入不足や書類不備等により書類選考で除かれ、15世帯がそれぞれ希望する住宅に応募し、最終競争率は6戸が2倍、1戸が3倍となりましたので、応募者全員が参加した抽選会を実施し、7世帯18名の入居予定者が決定いたしました。それぞれが諸手続きを終え、年内の入居に向け準備されているところであります。入居決定した若年家族の皆さんが地域コミュニティなどへの参加により地域の活性化に繋がることが期待しているところであります。

生活路線「厚賀太陽線」の廃止と予約運行方式の導入について

町内における生活路線は、道南バスが運行する新ひだか町静内駅が発着地の日高沿岸線及び泉線、日高町厚賀駅が発着地の厚賀太陽線がございます。

これらの路線は、いずれも赤字路線となっており、町としては、町民の皆さん、特に子供や学生、高齢者の方々など、自らが自動車を運転して移動することのできない、いわゆる交通弱者の「足」を確保するため、赤字に対する補助金を支出して路線の維持に努めているところです。

しかし、年々利用者が減少傾向にある中の財政負担の問題、更には、行政目的として運行しているスクールバスなどが複数ある状況から、これらの有効活用を目指すべく、平成18年度に策定した「第3次新冠町行財政改革大綱推進計画」に、生活路線バスの一元化を掲げ、庁舎内部における検討はもとより、議会におきましても「生活路線バス等一元化調査特別委員会」を設置され、調査を進めていただき、将来を展望した町内公共交通のあり方について、ご意見をいただいた経過がございます。

町は、これらのことを踏まえまして、平成21年2月に「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づき、副町長を会長に、専門家や交通事業者、地域住民や関係行政機関、更に「厚賀太陽線」は日高町も運行区域となっており、運行経費も両町折半により負担している関係から、日高町の副町長と地域住民も加わった委員で構成する「新冠町地域公共交通活性化協議



画比94・4%という結果となっておりますが、これは、昨年の81日間との比較であり、1日分少ない開催日数との比較では前年並みを維持しているところでありますし、今後予定されています冬季間における南関東等の場外発売なども収益に加算されることから、最終的には、当初の目標であります収支均衡が達成される見込みであります。

これも、管内各町の関係団体、多くの関係者の皆さん、ファンの方々の「存続しなければならぬ」という強い意識と努力の賜物と考えているところであります。

当町におきましても、新ひだか町や両町の関係団体と協力し、アイパ祭や無料バス運行などファンサービス事業や協賛レースなど、売り上げの支援に努めて参りまし

会」を設置し、国の補助事業を活用して、新冠町内における地域公共交通の活性化及び再生を、総合的かつ一体的に推進するための「地域公共交通総合連携計画」を平成21年度に策定したところです。

そして、本年度は、その計画の初年次に掲げた、既存路線バス「厚賀太陽線」に替わる効率的な交通手段として、予約運行方式（いわゆるデマンド交通）の導入を前提とする、第1回目の実証運行を9月から10月の2ヶ月に亘り実施し、その結果、これまで道南バス車両では通行することができなかつた地域への乗り入れが可能となり、公共交通空白地域の解消が図られたこと、自宅送迎による利便性が向上したこと、利用者が居る時だけ、必要な距離を運行することによる走行キロ数の減少と、それに伴う経費の削減が見込まれることなどの成果を得ることができました。

また、実証運行を利用された方に対してのヒアリング結果を見ましても、自宅送迎により便利と感じる人が約86%であり、電話による予約につきましても、特に問題となるような声もございませんでした。

また、期間中の利用者人数は、道南バスと比較して微増という結果ではありましたが、これまで道南バスを利用していなかった方の利用が3割弱居たということですので、予約運行方式によって、今後、利用者が増えることも考えられます。

このような実証運行の結果と検証を踏まえ、既存路線バス「厚賀太陽線」に替えて、予約運行方式を導入しても問題がなく、更に利便性の向上や効率的な運行が可能になるものと判断できることから、本年12

た。

今後のホッカイドウ競馬の運営について、継続は決まりましたが、今後も安定的に運営できるかが重要となります。

大きな課題として、馬券の売り上げは一般的にレースでの出場回数が多く、競走馬の能力が予想できるレースの方が、売り上げが伸びると言われています。

ホッカイドウ競馬は、競走馬の供給基地と言われるほど、デビュー仕立ての2歳馬が多く、そのレースも全体の3割以上ですが、競走能力が明らかにとなると、2歳馬の約半数は即戦力として南関東や全国の地方競馬、中央競馬に転出してしまいう状況にあります。

また、多くのミニ場外発売所での売り上げ減や経費面では場外施設の展開と他主催者との相互発売、ネット投票などによる高コスト体質によって、常に厳しい運営を余儀なくされています。

これら課題が山積した中で、北海道では最低5年間の長期ビジョンを年内に策定する予定で作業を進めております。

この計画策定にあたっては、国内外の景気の動向によつては、さらに厳しい状況が予想される中、運営に関する創意工夫が不可欠で、売り上げに直結する番組作りやファンに支持される強い馬づくりも求められていることから、多くの道民や軽種馬関係者の声が反映された事業計画になるよう要望して参ります。

町といたしましても、主要産業である軽種馬生産の振興と生産者経営の安定化を図るとともに、「馬産地競馬」、「馬産地文化」の確立と他産業への波及を目指し、こ

月31日をもって「道南バス厚賀太陽線」を廃止するとともに、予約運行方式による新たな公共交通サービスを従前同様、日高町と共同して来年1月からスタートさせることといたしましたので、ご報告申し上げます。

子宮頸がん等ワクチン接種費用の公費助成について

子宮頸がん、ヒブ及び小児用肺炎球菌のワクチン接種費用の助成については、本年9月定例会において、椎名議員から一般質問をいただきまして、当町は本年度中に、接種環境を整えるなどの準備を行い、平成23年度から公費助成を実施する旨、答弁申し上げております。

国はこの間、これら三ワクチンの接種を促進するため、接種費用の助成を支援する事業として、「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金」の創設方針を決め、本年度補正予算に1,085億円を計上し、去る11月26日に予算成立したところでございます。

このことは、国が疾病の重篤性などの意見を考慮し、対象年齢層に緊急的に接種機会を提供する必要があると判断し、本年度と来年度の2力年の措置として、予防接種の実施主体となる市町村に財政支援するための基金を、都道府県に設置することとしたもので、市町村の接種助成事業に対し、基金から2分の1を交付するとともに、残る市町村負担分については地方財政措置が講じられ、事業費の90%が財政支援されることが決定されたものでございます。これを受け北海道は、2月開会の定例道

れまで同様に支援して行く所存でございます。

一次産業の概況について

はじめに農産部門ですが、水稲においては収量が前年を上回ったものの、販売額において価格減により前年比1,779万円減の1億1,336万円となっております。また、そ菜関係では総販売額において、前年を5,543万円上回る4億8,920万円となっております。特に当町の基幹作目であるピーマンにおいては収量が前年を若干下回ったものの、価格の伸びにより販売額が3億8千万円に達し、5年連続の3億円台を保つとともに過去最高額となっております。

畜産部門では、軽種馬生産において北海道市場の取引販売実績を見ますと売却頭数は165頭で前年比14頭の増、売却額におきましても5,964万円増の7億6,566万円となっておりますが、反面、一頭平均価格は前年を若干下回った464万円となりました。

酪農においては、夏の猛暑など気候の影響により、個体乳量の落ち込みや飼養戸数の減少から乳量が下回っており、また乳価も若干下がったことから乳代は前年同期を5,665万円下回る状況で推移しております。

肉用牛関係で、黒毛和牛の素牛販売においては、価格的に悪い時期から比べると若干上向いていることと、販売頭数の増により売却額は前年同期を4,422万円上回っており、また、肥育販売においては頭数、金額とも前年を上回る状況で、さらに、

議会に基金条例と関連予算を提案する予定で、交付金事業の適用開始日は、国の予算成立日であります11月26日となる旨、通知を受けております。

当町といたしましては、これらの状況を踏まえ、三ワクチンの接種費用の助成について、来年度からの実施予定を早め、平成23年2月から助成を開始することとし、本定例会に関連予算を提案させていただきます。

助成対象は、子宮頸がんが中学1年生から高校2年生、ヒブ・小児用肺炎球菌は、生後2ヶ月〜5歳未満で、それぞれ接種費用の全額を助成することとして、予算総額2,113千円の事業費を計上しておりますので、ご審議を頂きご決定をお願いいたします。

ホッカイドウ競馬の存続決定と今後の動向について

ホッカイドウ競馬の存続について、高橋知事は、去る10月6日の道議会予算特別委員会で、国内唯一の産地競馬としての役割重要性を総合的に勘案するとともに、赤字体質からの転換が進み、単年度収支均衡が見通せ、運用が検討されている地方競馬の共同馬券発売システムの導入など収益向上が見込めることなどの理由から、次年度以降の存続を表明したところでございます。

平成22年のホッカイドウ競馬は、4月28日に開幕し、11月18日をもちまして、80日間の全日程を終了しました。

本年度の競馬開催での売上は112億9,224万円と、前年対比で97・8%、計

交雑種においては、販売価格が前年より上回っているものの、販売頭数の減少により売却額が前年を下回った状況で推移しております。

次に水産部門ですが、本年11月までの魚種別漁獲状況において、「かれい」「ほっきぎ」は、漁獲量が前年を大きく上回り漁獲高も増加しておりますが、総漁獲高に占める割合が大きい「秋さけ」を始め、「たこ」の漁獲量が前年を大きく下回り、漁獲高も減少する厳しい結果となっております。総漁獲高において前年を大きく下回る状況で推移しております。

教育長行政報告

学校教育の推進状況について

はじめに、教育委員の活動についてであります。浦河町で開催された日高管内教育委員会委員研修会に参加し、小学校における外国語活動や、道教委及び日高教育局の学力向上の取組についての意見交換を行ってまいりました。

次に、学校教育についてですが、1つ目は、全国学力・学習状況調査の結果についてであります。

まず北海道の調査結果ですが、全国と比べて、中学校とも、依然として全国の平均正答率を下回っております。小学校においては、算数Aの平均正答率は、全国との差が4から7・2ポイントあり、他の教科より低い傾向にあります。中学校にお

いては、1から4ポイントと、小学校よりも全国との差は小さい傾向にあります。

次に新冠町の調査結果についてですが、小学校の国語では、A・B問題とも全道と比べ低い結果となりました。算数では、A・B問題とも全道よりやや低い結果となりました。しかし、中学校の調査結果では、国語・数学の全調査において全道を1から4・6ポイント上回る結果となりました。特に数学Aでは、全国を1ポイント上回る結果となりました。

新冠町教育委員会としても、各学校に対し調査結果を真摯に受け止め、具体的な取組例といたしまして、個に応じた指導等授業の改善・家庭学習への課題の適切な出題・課題の多い児童生徒への基礎・基本の定着・保護者との連携強化等を継続して取り組むとともに、一層「繰り返し指導の充実」・「授業評価を生かす」等指導の工夫改善を図るよう、学校への指導を行ったところであります。

2つ目は、指導主事の学校訪問についてであります。

参事が同行し、朝日小学校は11月25日、新冠小学校は12月3日、新冠中学校は12月9日に実施されました。各学校は自校学校課題解決に向け特設授業や全学級授業公開・全体研修の実施と内容のある指導主事訪問となりました。全体研修においては、3校とも指導技術向上に向けた取組と23年度小学校において新学習指導要領の本格実施に向けた外国語活動・算数数学科における学力向上や、学校の抱える研修課題解決に向け指導主事を有効に活用して

研修活動が実施されました。2点目は、豊かな心身の育成についてであります。

新冠小学校では10月22日の学習発表会、朝日小学校の10月23日の学芸会、また、新冠中学校では、10月1、2日に学校祭が行われ、2日目には、レ・コード館のステージで合唱コンクールが行われました。それらの活動への真摯な取組姿勢や集団活動のきびきびした態度などに対して、たくさん保護者や地域の方々からうれしい評価を受けたところであります。

認定子ども園開設に向けた取組について

認定子ども園開設準備室では、9月30日まで、入園児を募集し、11月7日、保護者の面接を終え、116名の入園を許可したところであります。

このうち、通園バスの対象となる遠距離通園児が、21名おりましたので、通園バスの運行経路や停留所の位置等を説明するため、11月30日から12月2日の3日間、節婦保育所、朝日地域保育所、美宇地域保育所において、地域説明会を開催いたしました。

出席者は、3会場で22名でありましたが、通園バス路線の他、園舎の建築状況やクラス編成、今後の予定について説明してまいりました。

なお、通園バスの運行業務につきましても、業者委託を考慮しておりますが、運転手の確保を早期に図る必要があることから、今年度中に業者を選定するため、平成22から23年度に亘る債務負担行為の議決をい

ただきたく、今期定例会に提案しております。

園舎の建設においては、10月25日には、外構工事の入札を終え、現在、本体工事と調整を図りながら、取り進めているところであります。

文化・音楽事業に関する取組について

1つ目は合唱団V.O.Lが11月6日に自主コンサート、11月23日にはレ・コード館ジュニアジャズバンドが第4回目の定期演奏会、12月11日には、市民劇団と・この13回目の定期公演が行われ、文化サークルのネットワークづくりの充実が図られたところであります。

また、レ・コード館と町のPRに、札幌市の石屋製菓白い恋人パークで、出張レコードコンサートを10月9・10日の2日間実施し、活動の拡大を図ったところであります。

さらに、11月18日に町青年団体協議会が主催し、ワインの解禁日に併せた「レコードとワインの夕べ」の開催、12月6日の「音の日」にちなんで、恵寿荘・あいあい荘・ゆーあい天馬・おうるの郷の福祉施設への出張レコードコンサートも実施し、活動の輪を広げたところであります。

学社融合に関する取組について

1つ目として、小学4・5年を対象とした「学び・遊ぶ・つうがく合宿」を10月26日か4泊5日で、青年の家において、社会性や基本的な生活習慣の改善・学ぶことの大切さをテーマに実施いたしました。23名の参加があり、社会教育委員、放課

後子ども教室の安全管理員・教員・中学生ボランティアの協力を得て、学校・家庭・地域の一体となった取組が実現できたところであります。

2つ目は、新冠町少年国内研修交流事業についてですが、今年度28名の応募があり、面接・作文による選考の結果、小学生11名、中学生9名、過去に国内研修に参加した高校生1年生のサプリーダー1名を選考し、那覇市や金武町を中心とした研修のために、環境教育や地域学習、集団生活のマナーなど事前学習を行っているところであります。

3つ目は、青年団体連絡会議が企画しました「ふるさと盆踊り」の代替事業として12月5日に「イルミネーション2010」を商工会青年部と新冠町観光協会との共催で実施したところです。レ・コード館前の遊歩道に長さ24メートルのトンネルを作り、イルミネーションライトの中に、子ども達の願いを描いた飾りを装飾したもので、点灯式に併せて様々なイベントが行われ、多くの町民へ発信できたところであります。

4つ目は、図書プラザではプラスワンセミナーとして、管内図書館振興協議会との共催により、子どもと読書に関する講演を実施するとともに、10月27日からの読書週間中には、道・町を題材とした児童書を集めた「ふるさとの子どもの本展のほか、恒例の「リサイクル市」や「ブックコートフィルム体験事業」、小学校を対象とした「1日司書体験事業」、「アニマル号の巡回、1日図書館長体験事業」などを行いました。

郷土資料館事業に関する取組について

今年で開館30周年を迎え、各種記念事業を通して、多くの方々に参加していただきました。

郷土資料館30周年記念誌「30年の歩み」の発行、記念特別展・移動展を開催し、11月19日には「ふるさと新冠の歴史と自然環境」と題して特別講演を開催しております。また、郷文化研究会の協力で御料牧場時代の牧柵「万里のチャシ」と、なつかしの農機具「バットンコ」を資料館前に設置することができました。

社会体育事業に関する取組について

総合型スポーツクラブNI・SPOの育成事業として、10月からバドミントン教室を実施し、延べ40名の参加、ドッジボール



条 例

については、延べ60名の参加がありました。乗馬体験教室では、小学生低学年を対象に27名の参加があり、スポーツへの興味関心の向上を図ったところであります。

また、一般成人を対象としたダンススタジオエクササイズは、延べ62名の参加、10月11日体育の日には、異世代交流パークゴルフ大会を実施し、30名の参加がありました。また、本年度新しい取組として親子を対象とした親子ふれあい体操教室を開催し、延べ97名の参加があったところであります。

- 新冠町特別表彰条例
- 新冠町課設置条例の一部を改正する条例
- 新冠町職員定数条例の一部を改正する条例
- 新冠町長期継続契約とする契約を定める条例の一部を改正する条例
- 新冠町火葬場条例の一部を改正する条例
- 新冠町老人憩の家設置条例の一部を改正する条例
- 新冠町立国民健康保険診療所事業設置条例の一部を改正する等の条例

お困りごと・悩みごとは

民生委員・児童相談員へご相談を

民生委員・児童相談委員は、日常生活に関する地域の身近な相談相手です。日ごろからお困りごとがある方、援助が必要な方などは、ひとりや家庭だけで悩まず、担当地区の委員にお気軽ににご相談下さい。

またこのたび、3年に一度の改選により新人の方6名を含む21名の方が民生委員・児童委員に委嘱されましたのでご紹介いたします。

なお、前任の民生委員・児童委員の方々にはその功績により、厚生労働大臣並びに北海道知事感謝状が贈呈されました。長い間、本当にありがとうございました。

民生委員は市町村の民生委員推薦委員会の推薦を受けて知事が推薦し、厚生労働大臣から委嘱されます。(任期3年)

また、民生委員は児童委員に充てられることとなっております。



△感謝状贈呈式

◇新冠町民生委員・児童委員

氏名	担当地区
村上 美和子	本町の一部
安田 とし	
中村 和子	中央町
徳橋 かある	北星町の一部
瀧澤 久美子	
寺田 トミエ	東町の一部
曾我 澄子	
石田 正胤	東泊津・西泊津
中地 秀夫	高江・朝日
草野 喜昭	緑丘・古岸
斉藤 隆子	大富・万世
小林 みや子	明和・新栄の一部
對馬 正	泉・岩清水・若園・新栄の一部
佐藤 勉	
下 久雄	節婦町の一部
高瀬 敦	大狩部
庄野 照彦	共栄・東川
的場 天道	美宇・新和
佐藤 剛	太陽・里平
鈴木 梅子 (主任児童委員)	新冠町全域
前山 光暁 (主任児童委員)	

12月5日
トランセンド号優勝 第11回ジャパンカップダート

阪神競馬場で行われた第11回ジャパンカップダート(GI)で美字のノースヒルズマネジメントで生産されたトランセンド号(牡4・鹿毛)が藤田伸二騎手を鞍上に、見事1番人気に応え、優勝を飾りました。

1分48秒9という破格の時計で逃げ切ったトランセンド号。その走りはまさに全てを超越した走りでした。

関係者の皆さん、本当におめでとうございます。



12月5日
「イルミネーション2010」点灯式

地域を元気にし、夢を与えることを目的にレ・コード館前広場に電球1万個を使用した長さ24mの光のトンネルが作られ、点灯式が行われました。

点灯式では、お菓子まきやパンまき、豚汁の無料配布など様々な催しが行われ、約300人の方が訪れました。

イルミネーションは1月15日まで見ることができます。

12月9日
70歳以上ひとり暮らしふれあい年越会

本町多目的交流センターで開催されたふれあい年越会。会は、新冠ライオンズクラブの皆さんの送迎、新冠保育所年長組の子供たちが披露してくれた歌や踊り、ボランティアグループ「あゆみ」の皆さんが作った料理やビンゴ大会など、誰もが参加しやすく、楽しめた会となりました。



11月4・5日
北海道電力静内水力・電力センター ボランティア清掃

ひとり暮らしの高齢者の方などが普段、清掃しにくい照明器具の清掃をボランティアで行なってくださいました。

2日間で9世帯のお宅を清掃していただきましたが、その丁寧な仕事ぶりに訪問先の皆さんからも大変喜ばれていました。

北海道電力の皆さん、本当にありがとうございました。

11月18日
レコードとワインの夕べ

ボジョレーヌーボーの解禁日にあわせて開催された「レコードとワインの夕べ」。

新冠町青年団体協議会(加藤夢二会長)が企画したこのイベントも今年で5回目。会場はイルミネーションの照明でライトアップされ、幻想的な雰囲気の中、参加者の皆さんもワインを飲みながら、楽しいひとときを過ごしていました。



11月19日
新冠町郷土資料館30周年記念特別講演開催

1回目はいきいき大学合同学習会との共催で行なわれた特別講演。

講師に元新冠町学芸員の乾芳宏さんとにかっふネイチャーズクラブ代表の太下謙二さんを招き、新冠の歴史と自然環境について貴重なお話しをしていただきました。



コカ・コーラ社からクリスマスプレゼント

12月7日、北海道コカ・コーラボトリング株式会社から新冠町社会福祉協議会にジュースなど18ケース438本が寄贈されました。

この活動は社会貢献活動の一環として毎年行われているもので、寄贈品は早速、町内の福祉施設などへ届けられ、喜ばれていました。



地域密着型特別養護老人ホーム・ケアハウスおうの郷オープニングセレモニー

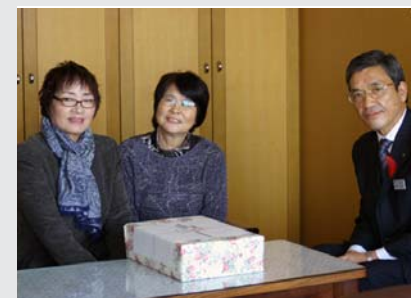
11月27日、有料老人ホームおうの郷に併設して建設された地域密着型特別養護老人ホームとケアハウスのオープニングセレモニーが行われました。これらの施設の完成によりおうの郷は総合福祉施設として新たな一歩を踏み出しました。



ジュニアジャズバンド定期演奏会開催

11月23日、レ・コード館でジュニアジャズバンドの定期演奏会が開催されました。

今年で4回目となった定期演奏会は、ストーリー仕立てのステージなど3部構成で全21曲が演奏され、その素晴らしい演奏で観客の皆さんを魅了しました。



新1年生のために「愛の鈴」新冠町商工会女性部

11月19日、新冠町商工会女性部(杉田友子部長)の皆さんが来庁し、来春、入学する新1年生の交通安全を願って、手作りのお守り「愛の鈴」を辻本教育長に贈呈しました。

この活動も今年で32年目。この鈴に込められた思いが子供たちの最高のお守りなのかもしれません。



地域懇談会がスタート

今年から町政懇談会に変わる新たな形としてスタートした地域懇談会。

11月14日、大狩部生活館で初めて地域懇談会が開催され、大狩部1自治会の皆さんが町長と身の回りのことや町のまちづくりについて、様々な意見交換を行ないました。



北星ふれあいクラブ健康まつり開催

11月13日、北星生活館で北星ふれあいクラブ(長谷川照男会長)主催の健康まつりが開催されました。

健康まつりでは、新冠町国保診療所の岡野所長による講演が行われ、参加者の皆さんも健康に対する意識を高めていました。

話題

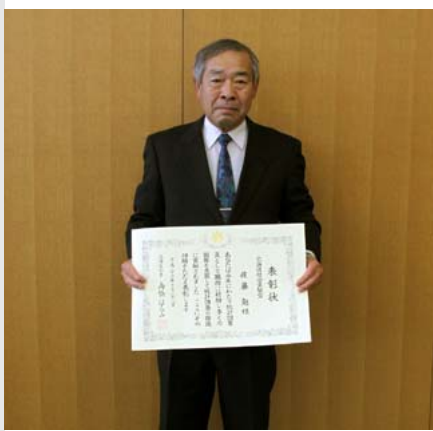
受賞おめでとうございます

佐藤勉さん北海道社会貢献受賞

このたび佐藤勉さんに北海道社会貢献賞（統計功労）が贈られ、11月19日、新冠町役場で田中進也日高振興局地域振興部長より表彰状と副賞が伝達されました。

佐藤さんは昭和45年に国勢調査の調査員として統計調査に従事されて以来、現在まで国勢調査、工業統計調査、北海道農業基本調査など様々な調査に60回にわたって従事されてきました。

その長年の経験を生かした正確で迅速な調査は、統計調査の推進に寄与し、他の調査員の模範となるなど、町の統計調査活動に多大な貢献をされてきました。これらの功績が認められ、今回の受賞となりました。



町田勝雄さんに農林水産大臣表彰

2010年世界農林業センサス功績者表彰

このたび、町田勝雄さんに2010年世界農林業センサス功績者農林水産大臣表彰が贈られ、11月19日、新冠町役場で小竹町長より表彰状と副賞が伝達されました。

町田さんは、昭和40年に農林業センサスに調査員として従事されて以来、5年ごとに行なわれる農林業センサスに10回にわたって従事されてきました。

その長年の経験と知識を生かし、また地域の絶大な信頼を得ながら、正確で迅速な調査活動の功績が認められ、今回の受賞となりました。



関口祥子さんが奨励賞受賞

全国中学生人権作文コンテスト札幌地区会

日高地区から87編の応募があった第30回全国中学生人権作文コンテスト札幌地区大会で関口祥子さんが奨励賞を受賞しました。

関口さんはニュースで知った痛ましい児童虐待をテーマに、一人一人が児童虐待の現実を知り、考えていくことが大切だと訴えました。

関口さんも「今回の受賞はとても光栄です」と笑顔で語ってくれました。

また、新冠中学校に、人権作文コンテストに積極的に参加し、人権思想の普及に寄与している功績に対し、感謝状が贈られました。



テニポンで交流

平成22年度 第1回新冠町民テニポン大会開催

11月28日、スポーツセンターで新冠町民テニポン大会（新冠町民テニポン協会主催）が開催され、41人の参加者の皆さんが、優勝を目指しながら、参加者同士の交流を図りました。

大会は、男女の部それぞれダブルスで行われ、参加者の皆さんも息の合ったプレイで熱戦を展開し、好ゲームの連続となりました。

なお、大会の結果は次のとおりです
（敬称略）



男子の部		女子の部	
一部	1位 寺崎義治・河原勝文 2位 北所正視・村山太志 3位 浅野文男・佐々木剛	一部	1位 西川美佐子・地形優美子 2位 松平愛子・上垣千佐子 3位 遠藤敬子・八木沢紀代子
二部	1位 中村富夫・山本徹 2位 松平峰雄・佐藤大地 3位 高橋満郎・石井宙志	二部	1位 梶原マサ子・岬静香 2位 中村愛子・松本優子 3位 山下暢子・地形恵

国民年金だよ

20歳になったら国民年金

1月に成人式を迎えられる皆様、社会人としての準備はお済ですか。これからは社会人として問われる責任や義務はさまざまあるかと思いますが、年金を納めることも、これからの皆さんの義務の1つです。

すでに20歳になられた人や、これから20歳を迎えられる人も国民年金制度をよく理解し、きちんと義務を果たしましょう。

●国民年金とは国が責任をもって運営する公的年金で、日本に住む20歳から60歳までの全ての方が加入することになっています。

自営業者や学生などは国民年金第1号被保険者に、サラリーマンや公務員はそれぞれ厚生年金や共済年金に加入すると同時に国民年金第2号被保険者に、また第2号被保険者に扶養されている配偶者は国民年金第3号被保険者になります。

国民年金などの公的年金は、やがて訪れる長い老後の収入を約束してくれる唯一の年金制度で、終身にわたり支

給されますので安心です。

また、老後の所得保障だけではなく、病気やけがで障害が残った場合には障害基礎年金が支給され、亡くなられたときには残された家族に遺族基礎年金が支給されるなど、思いがけない人生の「万一」にもサポートしています。

しかし、年金制度に加入しなかつたり、保険料を納めないでいると、場合によっては年金を受給できないこととなります。

●加入手続きは役場窓口で

20歳の誕生日近くに日本年金機構から年金加入の申請用紙が送られてきますので、申請用紙と印鑑をご持参のうえ、役場町民福祉課で手続きを取るようにして下さい。

●学生納付特例制度があります

学生で収入がないため保険料の納付が困難な場合は学生納付特例制度があります。

この特例を受けると、保険料の納付期限を10年間まで延ばすことができますので、就職してから支払うことができます。

また、この手続きは毎年4月に申請をするものですので、忘れずに申請して下さい。

環境衛生だよ

廃棄物の不法投棄禁止及び家電・パソコンのリサイクルへの協力をお願いします

廃棄物の投棄は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により禁止されています。

本町における廃棄物の不法投棄等の違法行為は、依然として後を絶たない状況にあります。



不法投棄などの違法行為の発覚は、町民からの通報によるものが大半を占めていることから、不法投棄根絶のため、今後も幅広い情報の提供をお願いします。

また、2011年7月24日でアナログ放送の終了が迫っており、デジタルテレビへの買い替え時に、アナログテレビ等を不法に処分するケースが増えています。

使わなくなった家電製品には再び利

用することができる有用な資源がたくさん含まれており、家電リサイクル法でも、以下に示す家電については、排出者が処理料金を負担し家電販売店等に引き取ってもらうことになっておりますので、不法投棄は絶対に行わないでください。

▼リサイクル家電等対象商品

テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・エアコン・パソコン

▼不法投棄をした者への処罰

5年以下の懲役若しくは、1千万円以下の罰金または併科

判官館霊園及び新冠共同墓地の公募について

町で管理しております、判官館霊園と新冠共同墓地について、空き区画があります。1年以内にお墓を建立する方を対象に、随時受付をしていますので希望者は町民福祉課にお申込み下さい。

○判官館霊園（字高江）

2区画4㎡ 使用料4万円

○新冠共同墓地（字西泊津）

13区画6㎡ 使用料2万円

●お問い合わせ先

町民福祉課住民福祉グループ（環境衛生）

☎47・2112

けんこうガイド

2月4日・5日実施の
特定健診の予約受付が始まります！

特定健診を受けると、今後も元気に過ごすための3つのチャンスが得られます。ぜひ、年に1度、受診してみませんか？

その1 自分の体を知るチャンス
健診を受けると、血液や心電図などからからだのようすを客観的に知ることが出来ます。自覚症状がない方も、年に1度、からだの点検とケアをしませんか？その一歩が、あなたの未来を変えます。

その2 自分を変えるチャンス
健康のために取り組んでみたい方を、保健師や管理栄養士がサポートします。特定健診の結果、特定保健指導を利用した方は、利用しなかった方と比べると2倍以上の内臓脂肪型肥満の改善者がいます。

その3 節約するチャンス
自覚症状がないまま病気は進行していき、治療が必要になると、その先ずっと通院時間と医療費という負担がかかります。健診は、年に1回1時間〜1時間半程度、料金は各保険者が健診費用を助成する為、格安で検査を受けられます。また、目標の受診率（H24に65%）に達成すると、保険料が減額されます（逆に、受診率が低いと保険料は増額されます）。

受診されていない方、まだ間に合います！
特定健診を受け、ご自分の健康づくりに取り組んでみませんか？



<特定健診を受けられる場所>

新冠町国保と後期高齢者医療に加入されている方は、次の場所で受けられます。

- 新冠町立国保診療所～お問い合わせ・予約申込み先 ☎ 47・2411
- 医療法人静仁会静内病院～お問い合わせ・予約申込み先 ☎ 42・1888
- 北海道勤労者医療協会 厚賀診療所～お問い合わせ・予約申込み先 ☎ 01456・5・2711
- 保健センター

日程：2月4日（金）・5日（土）
※予約申込みについては、12月24日（金）配布の町政事務委託文書にてお知らせします。

◇受診費用
① 40歳～64歳：1,000円 ② 65歳～74歳：650円 ③ 75歳～：無料

【特定健診のお問い合わせ先】
町民福祉課 保健福祉グループ ☎47・2113（健康推進・医療給付担当）まで

2月	2月			1月							月日	時間	事業名	健康カレンダー	場所		
4日（金）	9日（水）	5日（土）	4日（金）	2日（水）	31日（月）	28日（金）	28日（金）	27日（水）	19日（水）	18日（火）	14日（金）	13日（木）	11日（火）	13時～13時20分	BCG 予防接種	保健センター	
13時30分～	13時～	10時30分～ 9時30分～ 8時30分～ 7時30分～ 6時30分～	受付 7時30分～ 8時30分～ 9時30分～ 10時～	9時～	18時～	13時～	受付 9時45分～	受付 9時～	10時～	9時～	13時～	9時30分～	9時30分～	13時～13時20分	お喜楽☆おたっしや塾 お喜楽☆おたっしや塾 お喜楽☆おたっしや塾 お喜楽☆おたっしや塾 お喜楽☆おたっしや塾 お喜楽☆おたっしや塾 お喜楽☆おたっしや塾 お喜楽☆おたっしや塾	保健センター 保健センター 保健センター 保健センター 保健センター 保健センター 保健センター 保健センター 保健センター 保健センター 保健センター 保健センター 保健センター 保健センター	新冠憩いの家
※要予約（1月31日～切り）	健康相談	健康相談	がん検診 胃・肺・大腸 前立腺がん 検診	特定健診	お喜楽☆おたっしや塾	健康美（栄養教室）	からだの中から3歳児健康診査	1歳6カ月児・3歳児健康診査	乳児健康診査	お喜楽☆おたっしや塾	お喜楽☆おたっしや塾	お喜楽☆おたっしや塾	お喜楽☆おたっしや塾	お喜楽☆おたっしや塾	お喜楽☆おたっしや塾	お喜楽☆おたっしや塾	

●お問合せ 町民福祉課保健福祉グループ ☎47・2113

「特定健診のギモン」

Q 元氣だし、やせているから大丈夫。病気になるたら病院に行くよ。

A 症状がないから健康、やせているから健康とは限りません。生活習慣病は自覚症状なく進行します。

ある日、急に心筋梗塞で倒れてしまうと、自分の生活への影響は計りしれません。健診で早期に発見し、予防・管理したほうが早く治せ、時間もお金もかからずにすみま

Q 忙しくて、時間が取れないんだけど健診に行かなくていいの？

A 忙しい毎日を送るあなたこそ、健康を守る必要があります。保健センターでは6・10・2月に、それぞれ2〜3日ずつ朝6時半〜11時まで実施しています。日程が合わない方は、新冠町立国保診療所、静仁会静内病院、厚賀診療所にて特定健診を行っていますので、ご自分の予定に合わせて受診することが可能です。ぜひ、1年に1回、健康を考える1日として受診をお勧めします。

Q 健診費用が高いのでは？

A 健診を自費で受けると、数千円かかります。特定健診は、加入している保険者が、健診費用の一部を負担してくれます。その

ため、国保加入者は40歳〜64歳の方は1,000円、65歳〜74歳の方は650円で受診することが可能です。

気がつかないうちに病気が進行すると、健診にかかる費用の何倍もの時間や費用が治療のために必要となります。心配の芽は、早く摘み取ることが大切です。

Q 治療中の人は、受けなくていいの？

A 治療中の人も、健診を受ける対象となっています。普段、治療を受けている病気以外の部分も健診で調べることが出来ます。からだを守るためには、お薬に頼るだけでなく、生活習慣を見直すことが大切です。

受けて頂いた健診結果を元に、保健師・管理栄養士より、治療が効果的に行われるように生活習慣についてのお話をさせていただきます。

Q 職場で健診を受けている人は、どうすればいいの？

A 保険者からは職場健診の受診状況が不明の為、受けた健診結果に応じた生活習慣のアドバイスを受ける事が出来ず、不要な健診の受診勧奨を受ける事となってしまいます。

職場で受けた健診結果を「役場 町民福祉課（医療給付係）」にお持ち頂けると、特定健診を受診したこととなりますので、ご協力をお願いします。

介護ワンポイント アドバイス ①

「みんなで防ごう 高齢者虐待1」



「無意識のうちに虐待になっていませんか？」

高齢社会を迎え、自宅で介護を受ける方も年々増えていきます。しかし、その一方で介護疲れや責任感の重さから、介護者が無意識のうちに虐待行為をしてしまいうケースも実は少なくありません。今シリーズは、「高齢者虐待」に焦点をあててみましょう。

平成19年の厚生労働省の実態調査によると、実際に虐待をしまつていて側でその自覚があるのは24・7%。残りの75・3%（4人に3人）は「そんなつもりはない」というのです。自分で虐待だと理解していない分、無自覚のまま高齢者に対して強くあたってしまう危険もあります。まずは、無意識のうちに虐待になつていないかどうか確認してみましょう。

高齢者虐待について、もし、皆さんの周りで気になることがありましたら、まずは町民福祉課保健福祉グループまでご連絡ください。

介護のことは、お気軽にご相談ください。
保健福祉グループ 高橋 昌嗣

●町民福祉課保健福祉グループ（役場内 ☎47・2113（直通））

お知らせ

Information

公共施設等の 年末年始のお休み

公共施設等の年末年始のお休みとなる期間をお知らせします。

●12月31日～1月5日

役場、国保診療所（一般診療は休診ですが、診療を希望される方は電話連絡 ☎47・2411）の上、ご来院ください）、動物の火葬業務、町民センター、保育センター、社会福祉協議会、デイサービスセンター（1月3日は開所します）

●12月30日～1月5日

レ・コード館、スポーツセンター、青年の家、青少年会館、郷土資料館、新冠・節婦老人憩の家、商工会（30日は午後から）

●12月31日～1月3日

ゴミの収集運搬業務

●12月26日～1月7日

ホロシリ乗馬クラブ

●12月30日～1月3日

「道の駅」売店

※トイレは24時間開設しています。

●町道の除雪が必要なとき

役場へご連絡ください。警備員が常駐し、担当者及び除雪委託業者へ連絡をとり業務が行えるようになっています。 ☎47・2111

●水道修理等が必要なとき

12月31日～1月5日の間に水道の凍結・漏水等がありましたら、次の指定店に連絡してください。

・12月31日～1月1日

（株）道南 ☎42・3198

・1月2日～1月3日

（有）島山設備 ☎47・3466

・1月4日～1月5日

（有）坂森設備 ☎47・3584

●新冠温泉「レ・コードの湯」

通常営業で営業しています。

●健康推進バス

平常運行しますが、各診療機関の休診日をご確認の上、ご利用下さい。なお、新冠温泉行きは平常どおりご利用いただけます。

●金融機関等

新冠郵便局（全ての窓口業務）

窓口 12月31日～1月3日

※ATMの営業は31日が8時45分～18時、1月1日～3日は9時～14時までとなっています。

苫小牧信用金庫新冠支店

窓口 12月31日～1月3日

ATM 12月31日～1月3日

新冠町農業協同組合

窓口 12月31日～1月3日

ATM 12月31日～1月3日

ひだか漁業協同組合新冠支所

窓口 12月30日～1月5日

ATM 12月30日～1月5日

●ガソリンスタンド

伊藤商会(有)新冠・新和給油所

12月31日午後～1月4日

岩倉商事(株)新冠営業所

12月31日15時～1月2日

（1月3日は午前8時40分から午後5時30分まで営業）

中山石油(株)

12月31日14時～1月3日

J Aにかっぱスタンド

12月31日13時～1月3日

株横山運輸

12月31日17時～1月2日

冬期間の通行止め

次の町道及び林道の7路線は、冬期間の危険防止のため通行止めになっています。しばらくの間、ご不便をおかけしますが、ご協力願います。

▼通行止めの路線

①岩清水新冠ダム線

（泉の大森さん地先から新冠ダムに至る路線）

②大富東泊津線

（大富の宮下さん地先から東泊津の赤坂さん地先に至る路線）

③美宇東川線

（美宇の新田さん地先から東川2に至る路線）

④元神部町有牧野関戸線

（町有牧野管理事務所から東川2に至る路線）

⑤里平新和線1号支線

（新和の椎名さん地先から里平新和線に至る路線）

⑥大狩部町田金井線

（大狩部の渋谷さん地先から節婦町の川島さん地先に至る路線）

⑦大規模林道平取えりも線

（新栄の上井さん地先から静内町に至る路線）

▼通行止めの期間

降雪時から春先の通行安全を確認した日まで。（石清水新冠ダム線は12月1日より一般車両通行止め）

●お問い合わせ先

建設水道課管理グループ ☎47・2518

産業課水産林務・商工観光グループ ☎47・2183

農業委員会からのお知らせ

農業委員会委員選挙人名簿登録申請
農業委員会委員選挙人名簿は農

家の皆さんから提出される申請書によって毎年1月1日現在で選挙資格を調査し、調整されることになっています。選挙権があっても名簿に登録されていない場合は投票もリコール請求もできません。平成23年7月は農業委員会委員改選期にあたります。申請書は平成23年1月7日までに忘れずに農業委員会へ提出してください。

▼配布及び提出方法

- ①個人農家 各自治会を通じ配布・回収
- ②市街地等個人農家・農業生産法人 郵送により配布されるので、農業委員会へ持参若しくは郵送により提出

●お問い合わせ先

新冠町農業委員会 ☎47・2472

平成22年度農地パトロールの実施結果について

農業委員会では農地の無断転用や遊休農地の未然防止のため去る9月28日に農地パトロールを実施しました。この調査結果に基づき、遊休農地発生防止や有効活用など、土地所有者への必要な指導や助言をしたいと考えています。遊休農地は環境悪化につながりますので有効活用できない農地がありましたら、お気軽に農業委員会（☎47・2472）にご相談下さい。

新規学校卒業者を対象とする求人申込について

ハローワークでは、平成23年3月新規学校卒業予定者のための求人を受付していますが、申込が

少なく生徒にとって厳しい状況となっております。

新卒者の採用に慎重にならざるを得ない経済情勢ですが、就職を希望する新卒者が1人でも多く地元での就職ができますよう早期に採用計画と求人申し込みをお願いいたします。

▼求人件数及び求人数

（平成22年10月31日現在）

就職希望者	124名
（うち地元就職希望者	45名）
求人数	88名
（うち管内の求人数	46名）

●お申込み・お問合わせ先

ハローワークうらかわ ☎0146・22・3036

ハローワークしずない ☎42・1734

研修会のお知らせ

日高管内指導農業士・農業士会及び日高振興局では、元福岡県杷木町長・前福岡県男女共同参画センターあすばる館長の中嶋玲子氏をお招きし、「男女がともに輝く社会をめざして」をテーマに研修会を開催します。

▼日時

ひだか弁護士 相談センター		
●受付時間	午前10時～午後4時	
●お問い合わせ先	ひだか弁護士相談センター ☎42・8373	
1月		
5日(水)	12日(水)	
19日(水)	24日(月)	
26日(水)	31日(月)	
2月		
2日(水)	7日(月)	

初回相談無料

平成23年2月14日 15:30～

▼場所

新ひだか町コミュニティセンター

●お申込み・お問合わせ先

日高振興局農務課農業経営係 ☎0146・22・9342

FAX 0146・22・9342

ご寄付ありがとうございました

〈敬称略〉

町へ

●ふるさと納税

☆武田 雅雄 (10,000円)

●特別養護老人ホーム「恵寿荘」に 役立ててと

☆山本 勲 (かぼちゃ16kg)

☆高橋 満郎 (大根33kg、ビタミン大根7kg、かぼちゃ8.3kg、葱6.8kg)

☆奥田 寛蔵 (米30kg)

☆今 幸子 (古布1袋)

☆高月 カズエ (白菜35kg)

☆北所 直人 (かぼちゃ40kg、ヤーコン10kg)

☆仁井田 清蔵 (古布3箱)

☆個人ボランティア (カット布1袋)

☆葛野 和夫 (カット布1箱)

☆奥田 守 (古布1箱)

新冠町社会福祉協議会へ

▼福祉事業に役立ててと

☆匿名 (タオル1箱)

☆新冠陶芸サークル (15,000円)

▼香典返しに代えて

☆白浜 鶴子 (200,000円)

☆関口 浩子 (50,000円)

☆村本 浩 (50,000円)

☆前原 涼子 (30,000円)

☆岡井 和彦 (30,000円)

☆小国 輝幸 (20,000円)

【訂正】

先月号の戸籍の窓で清水引昭さんであるのは清水弘昭さんの誤りでした。ここに訂正し、お詫びいたします。

ひだかひまわり基金法律事務所

弁護士 秋元 忠史（札幌弁護士会所属）

- * 借金・クレジットの返済
- * 多重債務
- * 交通事故
- * 離婚
- * 相続・遺言
- * 家賃滞納
- * 不動産
- * 悪徳商法 など

借金・交通事故については、初回相談無料です。 ☎(0146) 43-1206

日高郡新ひだか町静内御幸町 3-1-78-2 階（ウェリントンホテル向かい）

あなたの足は健康ですか？

足の健康診断無料実施中！



フットプリント等により
足の状態を診ます。

足もとから健康を考える店
新ひだか町静内御幸町ビューA 1F

シューズ **東京**
☎0146 (43) 3758

フライダルフラワー ★ スタンド花 ★ アレンジメント

フラワーつつみ

TEL 0146-47-4878
FAX 0146-47-4879

新冠町字東町 19-18
アレンジ教室開催中!

謹賀新年

昨年は当法人の運営にご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます
出会い、ふれあい、語り合い。
人々の平和を願って。

平成二十三年 元旦

社会福祉法人 新冠ほくと園
理事長 前山 佳弘
他 役員一同

☆9のつく日はクレープの日 ☆50円～100円引き
生イチゴカスタード生クリーム・チョコバナナ生クリーム
どさんこワイドに出ました 誕生日に
3Dキャラクターケーキ3000円～

大好評のバイ各種
お気軽にいらしてください
地方発送できます



スイーツピカパー
Tel 47-4266



お問い合わせ

社会教育課 図書プラザ
☎ 45・7777

今月の一冊



『ハッブル宇宙望遠鏡によるビジュアル宇宙図鑑
詳細画像でわかる宇宙の姿』
沼澤 茂美・脇屋 奈々代著／
誠文堂新光社
ハッブル宇宙望遠鏡の20年間の活躍を振り返りながら、現代天文学の様子をわかりやすく紹介している図鑑です。
太陽系内の発見、星誕生の現場、銀河に関する具体的で細かな事実、原始銀河の姿など、数多くの画像を掲載しています。

文藝にいかっぶ発売中！ 新冠町文芸協会編集 第28号

新冠町の総合文芸誌「文藝にいかっぶ 第28号」が発刊されました。興味のある方はぜひ、ご一読下さい。お買い求めは、レ・コード館図書プラザ又は豊巻商店でどうぞ。



(定価 700円)

静内警察署からのお知らせ

極左アジトの発見にご協力を！

○過激派(極左暴力集団)は、社会主義・共産主義革命を目指し、平和で自由な民主主義社会を暴力で破壊、転覆しようと企てている反社会的な集団です。
○北海道警察では、道民の皆様の安全と安心を守るため、これら過激派の壊滅に向けて、非公然アジトの摘発、非公然活動家の発見、指名手配犯人の検挙に向けて全力を尽くしております。
皆様の身の回りで「変だな」と思うことがありましたら、静内警察署又は交番・駐在所までご連絡をお願いします。
静内警察署 ☎ 43・0110

ラブホテル規制が追加されます

風適法施行令が改正され、ラブホテルの規制が追加されます。現在、旅館業を営業している方で、当該施設が新たな規制でラブホテルに該当することとなり、平成23年1月以降も営業を継続する場合、1月中旬に公安委員会(所轄の警察署)へ届出する必要があります。詳しくはお問い合わせください。
●お問い合わせ先
北海道警察本部保安課ラブホテル対策プロジェクト
☎ 011・251・0110 (内線 3157・3158)

働いている調理師の皆様へ！

調理師法では、調理業務に従事している調理師の方は2年ごとに、12月31日現在の調理従事場所等を届け出なければならぬと定められており、今年は届出の必要な年となっております。
▼届出が必要な調理師の方とは、次の施設、店舗で調理の業務に従事している調理師の方です
◇寄宿舍、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、矯正施設、その他多数人に飲食物を調理して供与している施設
◇飲食店営業、魚介類販売業、そうざい製造業
▼届出先
社団法人北海道全調理師会新ひだか支部
(新ひだか町静内本町3丁目3-4 ホテルサトウ ☎42・0425)
▼届出期限
平成23年1月15日まで
○届出用紙は、社団法人北海道全調理師会新ひだか支部及び静内保健所に備えてあります。
●お問い合わせ先
静内保健所健康推進課保健予防係 ☎42・0251

アニマル号(移動図書館車) 運行日程《1月分》

14日	16:00~16:30	新冠保育所
20日	10:10~10:30	朝日小学校
	10:45~11:00	新冠こたがわ学園
21日	10:20~10:30	美字保育所
	10:45~11:00	太陽郵便局
	15:05~15:25	新冠小学校
	16:00~16:30	新冠保育所
25日	10:10~10:30	朝日小学校
	10:40~10:50	朝日保育所
27日	10:10~10:30	朝日小学校
	11:00~11:20	おうるの郷

●図書プラザイベントカレンダー

日時	事業名	場所
1月22日(土) 13:30~	びっくり箱のおはなし会	図書プラザ おはなしのへや
1月29日(土) 13:30~	日高朗読会「あ・うん」のおはなしサロン	レ・コード館 和室

「おはなしのへや」へどうぞ

図書プラザには、小さなお子さんとゆったり安心して読書を楽しむことができる「おはなしのへや」があります。

室内は靴を脱いで利用し、床は柔らかいクッションフロアが敷いており、ガラス張りですっきりと暖かです。



小さな絵本のほか布の絵本や紙しばいなどたくさんありますので、ぜひ遊びに来て下さい。

「新着ガイド」

電子書籍の時代は本当に来るのか	歌田 明弘
池上彰の新聞活用術	池上 彰
幕末点描 龍馬がいた時代	有本 佳央
図解いちばん面白い日本国債入門	永野 学
今、伝えたい「いのちの言葉」	細谷 亮太
「若く見える人」の50の習慣	森 吉臣
キッズの手作りコスチューム	桜井 久美
ちいさな野菜スープの本	黒川 愉子
海の釣魚・仕掛け大事典	豊田 和弘
夏目家順路	朝倉 かすみ
ほかげ橋夕景	山本 一力
桜田門外ノ変 上、下	吉村 昭
13歳のシーズン	あさの あつこ
オドロキ!! 超ふしぎマジック	上口 龍生
きみの家にも牛がいる	小森 香折
くすのきだんちはゆきのなか	武鹿 悦子

びっくり箱の冬のお楽しみ会が開催されました

12月11日(土)、レ・コード館シアターにおいて読み聞かせの会「びっくり箱」主催の冬のお楽しみ会が開催されました。

この催しは、びっくり箱最大のイベントで毎年町内外からたくさんの子供と保護者が来られますが、今年も悪天候にもかかわらず100名以上の方が集まりました。



内容は、スクリーン絵本、ブラックパネルシアター、人形劇、手遊びなど、楽しい出し物がたくさんあり、子どもたちは歓声を上げて大喜びしていました。

浦河赤十字病院からお知らせ 増改築工事中の仮設駐車場について

浦河赤十字病院では、平成23年3月からの増改築工事で、現在の駐車場が使用できなくなるため、工事期間に合わせて仮設駐車場(150台駐車可能)を開設します。
仮設駐車場は、病院付近の案内看板に従ってご利用ください。また、仮設駐車場から病院までシャトルバスを運行しますので、ご利用ください。
なお、現在の玄関も使用できなくなるので、浦河高校側に仮設玄関を設けますので、公共交通機関等で通院される場合は、ご注意ください。

■工事期間 平成23年3月~平成25年12月
※仮設駐車場の開設にともない、一部、一方通行の規制を行いますのでご協力をお願いします。

会社・法人登記事務の取扱庁が変わります！

札幌法務局日高支局が取り扱っています新冠町を含む日高管内各町の会社や法人登記事務については、平成23年1月24日(月)から札幌法務局民事行政法務登記部門で取り扱うこととなりますので、お知らせします。
ただし、会社や法人の登記に係る登記事項証明書、印鑑証明書の交付事務(動産・債権譲渡登記に係る概要記録事項証明書の交付事務を含む。)、印鑑カードの交付・廃止・再発行事務、電子証明書の発行・使用廃止事務については、引き続き日高支局でも取り扱います。
なお、不動産登記事務については、取扱いの変更はありません。
○お問い合わせ先
札幌法務局民事行政法務登記部門 ☎ 011・709・2311

1月10日は「110番の日」です

○110番は、事件・事故などが発生した場合に、警察へ緊急通報するための電話です。電話に出た警察官の質問に、慌てず落ち着いて正しく答えてください。
○急を要しない相談や照会などは、警察相談電話「#9110」または最寄りの警察署や交番・駐在所へお問い合わせください。

○聴覚障害者等メール110番は、耳や言葉の不自由な方が携帯電話のEメール機能を利用して緊急通報するシステムです。通報するときには、「事件・事故の内容」のほかに「詳しい場所・目標物」と「メールアドレス」を正しく入力してください。
○110番の正しい利用をお願いします。



1月 新冠町成人式に40人が出席し、新成人として新たな一歩を踏み出しました。



2月 雪が少ない新冠町から初参戦。抜群のチームワークで見事、準優勝を飾りました。



4月 すっかり新冠の春の風物詩となったこの風景。勇壮に泳ぐ姿は正に圧巻です。



5月 音を楽しむ。音で伝える。そんな音楽の持つ力を子供たちに教えてくれた事業でした。

2010 あんなこと

● 1月

- 10日 新冠町教育賞・教育奨励賞表彰式が行われ、14名・3団体が表彰される
新冠町成人式が行われ、40人が出席し、新成人の門出を祝う
- 13日 札幌白石高校吹奏楽部と新冠中学校吹奏楽部による合同演奏会「ウインターコンサート」開催

● 2月

- 7日 第9回道新杯小学生雪合戦で新冠小学校の「PRホワイトスノーズ」が初出場で準優勝を飾る
- 11日 美宇自治会開基100周年記念祝賀会開催
- 17日 レ・コード館で新冠町少年国内研修交流事業報告会開催
- 26日 新冠小学校と朝日小学校で昭和音楽大学のアウトリーチコンサート開催

● 3月

- 1日 町より紺野はるさん、田中雅恵さんに長寿祝金が贈られる
- 24日 浅川豊さんに指導農業士として北海道知事感謝状が贈られる。また、大宮正和さんが北海道農業士に認定される

● 4月

- 4日 新冠町商工会青年部が温泉に約80匹の鯉のぼりを設置
- 5日 新冠建設協会による市街地道路のボランティア清掃が行われる
- 23日 さくら佐藤建設株式会社がボランティアで役場駐車場のライン引きを実施

● 5月

- 8日 春の笹山ハイキングが行われ39名が参加
- 11日 朝日小学校で春の地域安全運動の一環として防犯教室を開催
- 18日 新冠保育所で昭和音楽大学から講師を招き、初めて音楽教育事業が行われる
- 30日 新冠体験ツアーが実施され、比字川流域環境保全会主催の田植え祭りで田植え体験を行なう

● 6月

- 5日 レ・コード館誕生日記念イベントが行われる
- 10日 70歳以上ひとり暮らしふれあい会食会が本町多目的ホールで開催される
- 13日 新冠中学校吹奏楽部定期演奏会がレ・コード館で行なわれる
- 21日 「にいかっぷピーマン」の共選出荷が開始

2010 こんなこと

2010年広報「にいかっぷ」からこの1年を振り返ってみました。

● 7月

- 2日 新冠町自治会長等永年勤続表彰式が行われ、9名の方が表彰される
- 2日 高橋はるみ知事が来町し、まちかど対話が行われる
- 15日 新冠消防団第1分団が北海道消防操法訓練大会ポンプ車操法の部で優良賞を受賞
- 17日 にいかっぷふるさと祭りが開催される（～18日）
- 29日 オグリキャップ号のお別れ会がレ・コード館で行なわれる

● 8月

- 5日 太陽の森ディマシオ幻想美術館がオープン
新冠軽種馬議連所有のニイカップドリーム号がホッカイドウ競馬で今シーズン初勝利を飾る
- 18日 新冠温泉レ・コードの湯が入浴者数250万人を達成
- 20日 新冠町戦没者慰霊祭が開催される
- 22日 にいかっぷ定住移住促進町民会議主催のウエルカム・バスツアーが開催される
高江に3頭の熊の親子連れが出没
- 26日 豊巻浩さんが高齢者叙勲として旭日単光章を受章

● 9月

- 16日 小泉イヨさんに内閣総理大臣から百歳の祝状と記念品が贈られる
- 19日 節婦ほろしりの里でふれあいフェスタ2010が開催される
- 25日 NI・SPO にいかっぷスポーツクラブ主催の北海道日本ハムファイターズ野球教室が開催される
- 27日 JA共済連北海道より町に交通安全指導用車両等が寄贈される

● 10月

- 3日 新冠町防災避難訓練が行われ、845名が参加
- 16日 新冠こたにがわ学園開園式が行われる
- 17日 新冠消防団秋季消防演習が行われる
- 26日 青年の家でつうがく合宿が行われ、新冠小学校、朝日小学校の児童23名が参加

● 11月

- 3日 平成22年度新冠町功労賞・善行賞贈呈式で4名の方々を表彰
- 23日 レ・コード館でレ・コード館ジュニアジャズバンド定期演奏会が開催される

● 12月

- 5日 第11回ジャパンカップダートでトランセンド号が優勝
- 11日 市民劇団ど・こ～れ新冠第13回定期公演がレ・コード館で上演される



7月 皆さんの大会に懸けた熱意と情熱は、新冠消防団の大きな財産になりました。



8月 大下謙二さんの見識あるガイドで新冠の魅力を知ることができたツアーでした。



11月 素晴らしい演奏を披露してくれたジュニアジャズバンド。「レ・コードなまち」新冠の象徴です。



12月 トランセンド号そして関係者の皆さん、本当におめでとうございました。

新冠消防団第1分団に入団した新人団員を紹介します

平成22年10月1日付けで、新冠消防団第1分団に2名の新人団員が入団しました。今回入団したのは、石井歩美さんと原田明日香さん。生まれも育ちも新冠のお二人。社会人としても1年目のお二人ですが、新冠消防団の新たな女性団員として活躍が期待されています。そんなお二人をご紹介します。



【写真左】

石井歩美さん(19歳)
新冠町農業協同組合勤務

【写真右】

原田明日香さん(19歳)
新冠町農業協同組合勤務

石井さんが新冠消防団に入団したきっかけは、親に勧められたこと。原田さんは石井さんに誘われて入団を決意したそうです。

最初は、不安もあったそうですが、頑張って地域貢献したいとお二人とも語ってくれました。

取材した日も、応急手当普及員の養成講習を受講した石井さんと原田さん。きっと近い将来、地域のために最前線で頑張ってくれていることだと思います。

また、消防団にもっと若い人たちにも入ってきて欲しいとおっしゃっていました。消防団活動に興味のある方は、ぜひお近くの消防団か日高中部消防組合新冠支署にお問い合わせください。

小竹町長の動静 & まちのできごと

11月

●は町長出席

- 1日、(株)新冠ヒルズ取締役会 ● 3日、新冠町功労賞・善行賞贈呈式 ● 4日、庁内会議 ● 6日、日高軽種馬振興対策推進協議会臨時総会(新ひだか町) ● 9日、役場庁舎消防避難訓練、AIBA祭(新ひだか町) ○ 12日、例月出納検査 ● 14日、地域懇談会(大狩部1自治会) ● 15日、新冠町開町130年・町制施行50年記念事業実行委員会 ○ 15日、一般会計等決算審査特別委員会、入札 ● 18日、農業サミット ● 19日、北海道社会貢献賞伝達式 ● 20日、新冠保育所お遊ぎ会 ● 26日、地域懇談会(東町自治会) ● 27日、新冠乗馬スポーツ少年団設立25周年記念祝賀会 ○ 27日、地域密着型養護老人ホームおうるの郷・地域密着型ケアハウスおうるの郷落成式典 ● 29日、第4回臨時会 ● 29日、日高中部衛生施設組合・広域連合・消防組合臨時会(新ひだか町)

人の
うごき
(平成22年11月末現在)

人口	5,835人(前月比 + 11人)
男	2,829人(前月比 ± 0人)
女	3,006人(前月比 + 11人)
世帯	2,604世帯(前月比 + 4世帯)
外国人登録者	55人

